

日 時: 2月2日(土) 15:00~17:30

場 所: 千葉大学附属図書館 3F 亥鼻分館ライブラリーホール

テーマ: 『骨髄異形成症候群を見逃さない為に ~基礎から最新WHO分類解説~』

演題内容

講演1: 「平成30年度 千葉県臨床検査技師会精度管理血液検査部門の報告について」

千葉県救急医療センター 検査科 長津 知嗣 技師

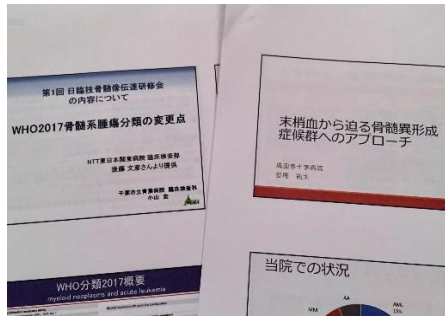
講演2: 「末梢血液から迫る骨髄異形成症候群へのアプローチ」

成田赤十字病院 検査部 笹尾 祐太 技師

伝達講習: 「第1回 日臨技骨髄像伝達研修会の内容について」

~ WHO2017 骨髄系腫瘍分類の変更点 ~

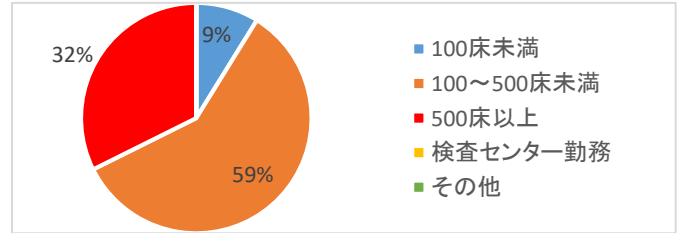
千葉市立青葉病院 臨床検査科 小山 宏 技師



アンケート結果(回答35件)

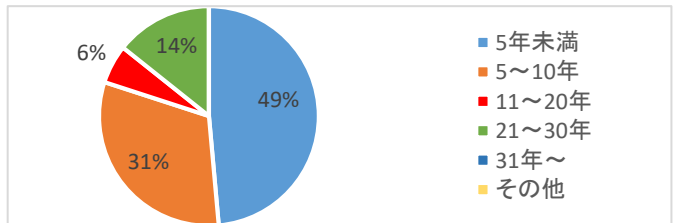
1. あなたの勤務先の病床規模はいくつですか？

100床未満	3
100~500床未満	20
500床以上	11
検査センター勤務	0
その他	0



2. あなたの血液検査経験年数は何年ですか？

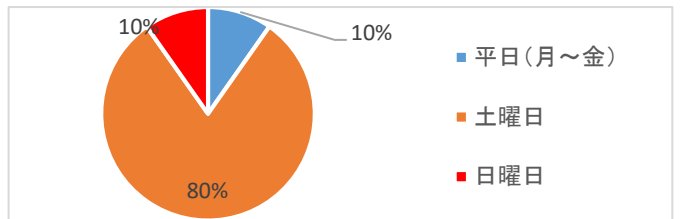
5年未満	17
5~10年	11
11~20年	2
21~30年	5
31年~	0
その他	0



3. 研修会開催について、ご希望の曜日または時間はありますか？

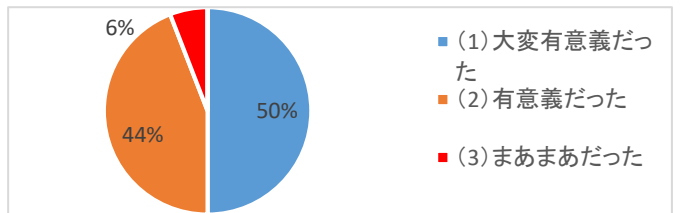
平日(月~金)	4
土曜日	33
日曜日	4

・平日 19時(1) ・土 14時(1) ・土 19時(1)



4. 今回の血液研修会についてどのような印象をお持ちですか？

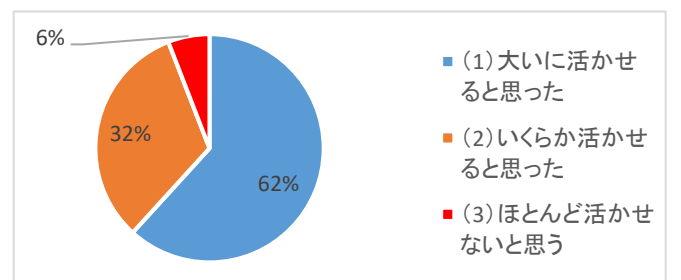
(1)大変有意義だった	17
(2)有意義だった	15
(3)まあまあだった	2
(4)もの足りない	0
(5)非常に不満足	0



- ・複雑なWHO分類を分かり易く説明してもらえた。
- ・WHOが難しいので理解につながる
- ・異形成のポイントをいろいろ教えていただいたので
- ・MDS2017版は何回やっても覚えられないので有り難かったです、あとは治療方法がわかるのかなど臨床に直結するところまで聞いてみたかったです。
- ・末梢血での見極めのポイントがわかったので良かったです。
- ・MDSについて詳しく教えていただいたため。
- ・末梢血から血液疾患をスクリーニングできることがわかったから。
- ・末梢血液の見方がわかりました。
- ・MDSの診断のためには、Hbの値なども関与することがわかりました。機器の精度管理をよりしっかり行おうと思いました。

5. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか？

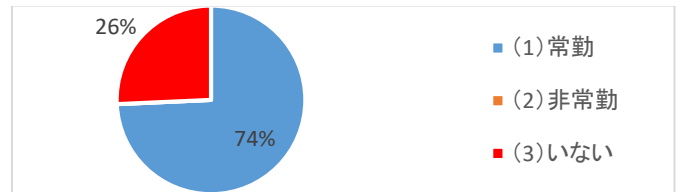
(1)大いに活かせると思った	21
(2)いづらか活かせると思った	11
(3)ほとんど活かせないと思う	2



- ・MDSの定義を認識すること出来たので、他の疾患との鑑別の手助けになりそう。
- ・研究班の方が勉強してきたことを伝えていただけて助かります。
- ・今後職場でも末梢血液を見るときに鑑別に活かしたい。
- ・鏡検する上で整理できたため。
- ・職場に血液内科がないので、骨髄の採取を行うことが出来ないため、末梢血から疾患にアプローチする方法は活かしたいと思いました。

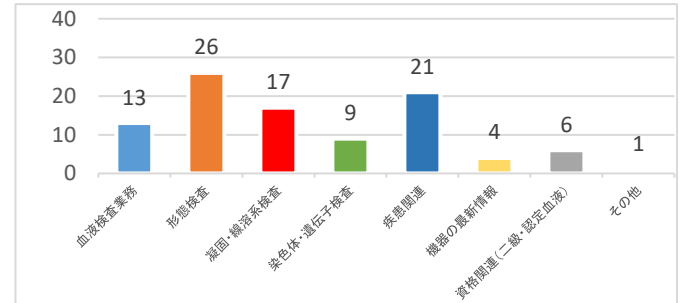
6. ご施設に血液内科を専門とされている医師は勤務されておりますか？

(1)常勤	26
(2)非常勤	0
(3)いない	9



7. 今後の血液研修会の内容について、一番関心の高いものはなんですか？(複数回答可)

血液検査業務	13
形態検査	26
凝固・線溶系検査	17
染色体・遺伝子検査	9
疾患関連	21
機器の最新情報	4
資格関連(二級・認定血液)	6
その他	1



・FCM(1)

8. 今後、希望する研修会テーマやなにか日常業務でお困りなことはございますか？

【希望テーマ】

- ・なかなか染色体・遺伝子が頭に入りません、、、自施設でやっているところはそうないと思うので、測定方法からやってくれと嬉しい、、、
- ・リンパ腫
- ・FCMの見方。悪性リンパ腫について。リコールなど穿刺液に出る形態細胞の見方(血液疾患患者)。
- ・グループディスカッションをしながら考える。簡単なクロスミキシングの導入方法と判断の仕方など、グラフの書き方がわからないので。
- ・血小板の減少にあつたときの対応。
- ・造血器疾患を末梢血でスクリーニングする方法、機器での測定値から標本を作製するべき測定値など。

【日常業務で困っていること】

- ・末梢血液のLGLの出現について。
- ・自施設のなかで目合わせがあまりできないのですが、異型リンパと異常リンパをうまく指導できない、、、何か良い資料を探しています。
- ・血液像で判定できない細胞があるときなどすぐ聞ける人がいない。何か違うと思ってDrに報告してもそれ以上のことが出来ない(私自身にも知識が無く、突っ込んだ説明ができない)。
- ・EDTA凝集を疑う検体が多くなったのですが、全ての患者に対応することが物理的に難しいです。EDTA凝集を疑う基準、対策を知りたいです。
- ・日常業務では目視確認を行わないため、何を基準に目視が必要になるかわからない。(Blast?などのフラグが立った時のみもくしています)

9. 血液検査研究班になにかご意見はありますか？

- ・サーベイについて、目視を実施しない施設では自分で回答ができないので、サーベイの意味が無い(半減)。でも腕試しという意味で”挑戦”という意味の設問があっても良いのではないかと思います。
- ・大変有意義でした。ありがとうございました。
- ・フォトサーベイは勉強になりますが、テストではないのであまり難しい過ぎ無い方がよいと思っております。
- ・他の研究班と研修会日程をずらしてほしい。
- ・サーベイは今のレベルがちょうど良いです。
- ・過去の精度管理のフォトサーベイの解説をもう少し詳しく知りたいです。

